

個人 2

受 付	令和 7 年 8 月 25 日 午前・午後 9 時 00 分
--------	-----------------------------------

一般質問（代表・個人） 通告書

令和 7 年 8 月 25 日

尾張旭市議会議長 殿

氏 名 櫻 井 直 樹

尾張旭市議会会議規則第 50 条第 1 項の規定により 9 月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 2 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項（大項目）ごとに一問一答
○	1 回目から 質問事項（大項目）ごとに一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



※ 申し合わせ事項に留意する。

質 問 事 項	給食の食べ残しについて
No. 2	
要 旨	今年の夏は、観測記録を更新する酷暑、小雨による水不足、イネカメムシの繁殖などによる稲作や農作物への影響は、深刻な問題になっています。また、「令和の米騒動」として注目された米の需給問題は、ずいぶん落ち着いてきましたが、米価格の高止まりなど、単なる一過性の問題ではなく、供給力の低下と需要の変化が複合的に重なった複雑な課題として、現在も続いている状況です。 さらに、現在の物価高騰の影響を受け、様々な食材や食料品などが値上がっている状況の中で、学校給食の食べ残しの問題は、食品ロスの問題だけではなく、財政にも関係する改善すべき課題だと考えます。 そこで、以下の6点について答弁を求めます。 (1) 給食の食べ残しについて 全小中学校の給食で、1日平均、どれくらいの食べ残しがあるのか伺います。 (2) 給食材料費について 1日分の給食材料費（全校分）がいくらか伺います。 (3) 食べ残しによる失費について 食べ残しを材料費に換算すると、1日平均、いくらぐらいの失費になるのか伺います。 (4) 食べ残しを減らす方法について どうすれば、食べ残しを減らすことができるのか伺います。 (5) 給食の会食時間を延長することについて 京都府宇治市では、給食準備時間を10分以内に設定し、達成状況を記録・評価することで、食べ残しが大幅に減少したという報告があります。時間延長については、他の自治体でも取組事例があり、会食時間が5分でも長くなれば、子どもたちは余裕を持って食べることができると思います。給食の会食時間を5分間延長したときの効果について伺います。 (6) 会食時間延長の5分間を生み出す工夫について 小中学校の日課の中で、会食時間を延長するための5分間を生み出すことができないか伺います。

※ 申し合わせ事項に留意する。